

土浦市も取り組んでいます！

SDGs

世界を変えるための17の目標

SDGs (Sustainable Development Goals) は、誰一人取り残さない持続可能でより良い社会の実現を目指す世界共通の目標です。令和12(2030)年を達成年限とし、貧困や格差、健康福祉、自然環境などについて、17のゴール(目標)が定められています。

本市では、その理念や考え方を十分に踏まえて、各施策や事業を推進しています。SDGsの概念を共通認識として、市民・事業者・行政の連携のもと、誰一人取り残さない、持続可能でより良い社会の実現を目指します。
 企画政策企画課 ☎内線2205



第9次土浦市総合計画基本目標 と 関連するSDGsの目標

| | | |
|--------|-------------------------|-------------------|
| 基本目標 1 | 心豊かに住み続けることのできるまちづくり | 4 5 10 17 |
| 基本目標 2 | 未来につなげる魅力あるまちづくり | 8 11 17 |
| 基本目標 3 | 「しごと」を核とした活力のあるまちづくり | 2 5 8 9 10 |
| 基本目標 4 | 全ての市民が安心して暮らせるまちづくり | 3 11 13 17 |
| 基本目標 5 | 多様性を認め合い、包容力を育むまちづくり | 4 5 10 16 17 |
| 基本目標 6 | ふれあいとあたたかさにあふれる福祉のまちづくり | 1 3 17 |
| 基本目標 7 | 未来につなげる環境にやさしいまちづくり | 3 6 7 11 12 14 15 |
| 基本目標 8 | 効率的な行財政運営による持続可能なまちづくり | 11 12 16 17 |

今日からやってみよう！

考えてみよう！

SDGs達成のためにできること

「SDGs」と言われても、「自分には関係ない」と思っていませんか？そんなことはありません。一人一人の工夫やちょっとした意識が、持続可能でより良い社会の実現につながります。ここでは、SDGs達成のためにできることの一部を紹介します。



家にいてできること

食べ残しや食品ロスを減らす

- 買い過ぎ・作り過ぎをしない
- 食べきれない分は冷凍保存



2 12

水を大切に使う

- 水を流しっぱなしにしない
- 皿洗いの前に大きな汚れをふきとる



6 14

節電を心がける

- 使っていない電化製品の電源はこまめに切る
- 省エネ製品を使う



7 9

ごみを減量する

- 分別を徹底し、プラスチックなどの資源はリサイクルする
- ペーパーレス化に取り組む



12 13 15

家事・育児・介護などの負担を平等にする



5

生活習慣を見直す

- 運動を取り入れる
- バランスのよい食事をとる



3

外出時にできること

買い物はなるべく地元の店を利用する



7 11

移動手段に公共交通機関や自転車、徒歩を取り入れる



3 7 13

マイバックやマイボトルなど繰り返し使えるものを使う



12 14

もっと考えてみよう

不平等や差別が自分の周りにないか、考えてみる



5 10 16

ボランティアやまちの活動に参加し、いろいろな立場の人と関係づくりをする



17

より良い
「未来」のために
「今」自分に
できることを